

# 農業用水情報



岩屋ダム利水貯水量 6,190万トン（貯水率100%）

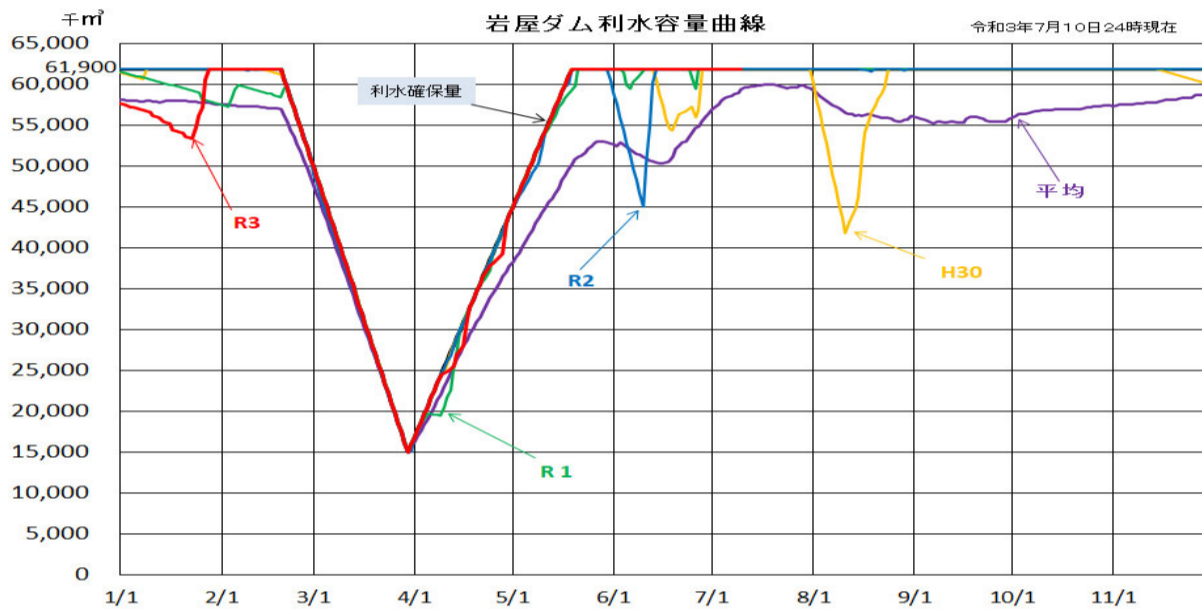
農業用水取水量 1,494万トン（取水率 36%）（ともに7月10日現在）

本格的な夏の季節を迎え、近年では特に熱中症により多くの方が緊急搬送されるニュースを耳にします。利水者の皆様方には、水田の除草作業や中干しによる水管理など、農作業にご多忙の日々を送られていることと存じますが、くれぐれも日中での作業は避けて頂くようお願いいたします。

例年、この時期にゲリラ豪雨により、思いもよらない所で災害が発生していますが、今年も静岡県の熱海市において土石流による災害が発生し、尊い命が奪われました。私たちにとって雨はとても貴重なものですが、時には豪雨となり日常生活に混乱をもたらします。

水源地である岩屋ダムの利水貯水量は7月10日現在、6,190万トンと満水状態になっています。6月下旬に本格的な梅雨に入っても小雨傾向が続き、貯水量の低下が懸念されましたが、ダム上流部でまとまった降雨になったことが幸いしました。

今後とも天候不順が予想されることから、降雨の状況や木曾川の流量状況にも注意を払っていく必要があります。



農業用水の取水量は7月10日現在、1,494万トン（取水率36%）で、過去3か年の平均取水量より27万トン程少なくなっています。

一方で右岸用水における農水の年間総取水量は4,190万トンと定められています。

東海地方では平年より少し早い梅雨明けとなることから、今後も需要が増加すると思われるので、受益者の皆様には引き続き河川、ため池等の地区内水源を最優先に利用してもらい、降雨時には給水栓を閉めていただくなど、右岸用水の有効活用にご協力をお願いします。

## 『後期中干し節水』実施にご協力を！

右岸用水の有効利用と過剰分けつを抑制し、根を活性化させて倒伏しにくい丈夫な稲を作るために『後期中干し節水』の実施にご協力をお願いします。

普通 植え田	7月20日～7月24日（5日間）	坂祝町・富加町・七宗町・八百津町・関市
	7月23日～7月27日（5日間）	美濃加茂市
	7月25日～7月29日（5日間）	川辺町



## 田原小学校で『田植えの体験学習』が実施されました！



関市田原小学校では総合的な学習の一環として、6月10日に5年生児童46人を対象にした田植えの体験学習が行われました。子ども達は、田原営農組合の方から苗の植え方や田んぼの中での動き方と木曾川右岸用水の概要について説明を聞いた後、2班に分かれて田植えに取り掛かりました。最初は思うように進みませんでしたが、後半になるにつれペースが上がり時間内に植えることが出来ました。今回はもち米の苗を植えましたので、収穫した米は保護者を対象にレシピを添えて販売するほか、市内の和菓子屋さんで大福を作ってもらおうそうです。

## 山之上小学校で『環境水路の生きもの調査』に協力！



7月1日、美濃加茂市の山之上小学校付近の環境水路（農業用排水路）で同校4年生19人を対象に生きもの調査が行われました。水路で生息する生き物の観察を通して、川のはたらきを知り、美しい川を守っていかうとする気持ちを育てる取り組みが行われています。児童たちは県可茂農林事務所等の職員から環境水路の目的や農業用水の役割と川の水質について説明を受けた後、講師の安藤先生の指導を受けながら水路に入り、カワムツやヤゴ、タニシ、ドジョウなど川に生息する生き物に歓声を上げながら採取していました。